

特別公開講座

Shikoトレ2017(思考力トレーニング)

～子どもたちよ、頭を使え！～

保護者の皆さま、社会に出てから、こんなことを感じたことはありませんでしたか？

——「この人、学校の成績や学歴も良かったようだし、やっぱり、仕事もできるよなあ。」

——「この人、学校の成績や学歴はいいのに、仕事できないなあ。」

——「この人、学校の成績や学歴はそこそこなのに、頭の回転速いなあ。仕事もできるし。」

このように、学校の成績（テストの得点や学歴など）と、実社会で通用する力にズレが生じるのはなぜでしょう？

それは、学校の成績（テストの得点や学歴など）が、知識の多さだけを測ってきたからだと考えます。しかし、知識だけでなく、それを活かすことができなければ、実社会では通用しないのです。私たちは、どうしても、子どもたちの学校の成績など目先の結果に一喜一憂してしまいがちですが、「今学習していることが、子どもたちの将来に活かされるかどうか」という中長期的なビジョンを持つことが大切だと思います。計算が早くできる、たくさんの知識を覚えていることも大切です。しかし、それだけに終始しては将来に活かされない、“宝の持ちぐされ”になってしまいます。

新しい教育が始まっています！——学校を中心とする教育界においても、単なる知識だけを詰め込む教育を改め、「生きる力」として、子どもたちが21世紀を生き抜くことができる力を育てようとしています。

その具体的な変化として、入試が変わってきました。いわゆる一問一答式の暗記問題が減り、記述問題に代表される考える力を試す問題が増え続けています。学校の試験も変わってきました。教科を問わず、単元ごとにその仕組みまで、きちんと深く理解できているかを試す問題が出題されています。そして、多く報道されていますように、センター試験の廃止が目玉の大学入試改革がいよいよ目前に迫ってきました。大学入試に限らず、高校入試、中学入試においても、知識を覚えるだけでは通用しない、「思考力」が問われる試験が主流になると予想されます。

このように、子どもたちの将来を見据えた教育が行われるようになってきたことは、とてもいいことだと考えています。授業が変わり、試験が変わり、入試が変わり、子どもたちは、その中で、社会で活躍できる力として、「思考力」を鍛えていくことになるでしょう。

ところで、「思考力」とは何でしょう？

思考力とは、簡単に言えばその言葉通り「思い考える力」。その中に、「読解力」「論理力」「創造力」など、様々な力があるとされています。

こうした「思考力」は、様々な学習で鍛えられます。例えば、「読解力」なら、読書（児童書に限らず、新聞、図鑑、漫画など、多様なジャンルの文章を読むことが大切です）。「論理力」なら、算数や数学の文章問題を解くことや作文を書くこと。「創造力」なら、図形や工作、料理。つまり、「思考力」は、子どもたちの机上の勉強だけでなく、遊びやお手伝いなど、生活全般、いろいろな場面で育てていくことが大切です。

ところが、子どもたちの現状を見つめると…

塾の現場にいと、漢字は覚えるけど読解問題は苦手な子、計算はできるけど文章題になると式が立てられない子、社会や理科の用語は覚えるけど、その用語の意味を聞かれたり、記述式になったりすると答えが書けない子、国語・算数に関わらず問題文の意味が分からない子など、そんな子どもたちを多く見かけます。このような症状の子に、国語や算数の解き方、理科や社会の知識など、教科の知

識だけを、いくら分かりやすく教えても、なかなか得点にはつながりません。

さて、その原因は？

子どもたちが、物事を考える時間、思考する時間が減ったことが原因かもしれません。例えば、単純に答えが出る計算は好きだけど、自分で考えなければならぬ文章問題は嫌ってしまうなど、考えることが苦手で、考えることを避けてしまう場面が多くなっているように感じます。ゲーム中心の遊び、少子化による子どもたち同士の関わりが少なくなったことなど、子どもたちの生活の変化のせいかもしれません。

しかし、思考力は、考えることで必ず育つと思っています。決して能力の問題ではなく、考えることを訓練してこなかっただけなのです。体と同じように、トレーニングをして頭を鍛えれば、考えることができる頭になっていくと信じています。

前半にもお話した通り、授業や試験も変わります。今の子どもたちに、もっと考える機会を与え、思考できる頭を持ってほしいと願っています。

Shikoトレ担当講師 西川陽祐
(名古屋教育文化センター運営本部)

特別公開講座 Shikoトレ2017 思考力トレーニング
子どもたちよ、頭を使え！

くわしいご案内は、裏面をご覧ください。

特別公開講座 Shikoトレ 2017 思考力トレーニング 子どもたちよ、頭を使え！

日時:6月17日(土) 9:00~10:00 場所:名教

受講費:無料 対象:小学生・中学生・高校生

本講座は、2017年度中に、複数回にわたって、開催予定です。まずは、その初回を、特別公開講座として、開講します。講座主旨にご賛同いただける方なら、どなたでも受講可能です。

●こんな症状を改善することを目指します！

- ・例えば、今日学校であったことを、お母さんに分かりやすく説明できない。
- ・国語や算数の文章問題が読めない。
- ・作文が嫌い。

★短期的にテストの成績などが上がるといった性格のものではありませんが、子どもたちの根底にある潜在的な力を刺激したいと思っています。

●どんなことをするの？ (今後のラインナップ)

- ・新聞日記

——新聞記事の切り抜き日誌を書くことで、特に説明文を読む力、書く力を育てます！

・折り紙説明書、書けるかな？ ←今回はコレ

——折り紙の折り方を説明する本を、自分たちで書いてみることによって、論理的に書かれたものを読み取る、逆に相手にわかるように論理的に説明できる、という力を育てます！

- ・社長になろう！

——ここに、ある街の地図があります。あなたは、大型ショッピングセンターの出店を考えている社長です！ 出店するなら、駅近？ 住宅街？ それとも郊外？ 出店計画を立て、社内プレゼンすることで、論理的思考力や表現力を養います！

- ・正体はだあれ？

——ここに、何枚かのコンビニのレシートがあります。買ったものをみて、どんな人が買い物をしたのか、正体をあてよう！ 買い物をした人の年、性別、職業などについて考えましょう。正解は、ありませんが、どうしてそう考えたのか、意見を出し合い、話し合うことで、論理的表現力を養います！

などなど、様々な活動を準備しています。毎回、楽しい中でも、頭はフル回転の1時間です。また、学年に応じて、先生や先輩が手伝いますので、安心して参加してくださいね。

●申し込み方法

下記の申込用紙に、必要事項をご記入の上、6月10日(土)までに、お申し込みください。

名古屋教育文化センター

Tel 052-802-3755

きりとり

特別公開講座 Shikoトレ 2017 思考力トレーニング 子どもたちよ、頭を使え！ 受講申込書

学年	年	ふりがな	電話 番号		※一般参加の方は、お友達の会員の 名前を教えてください。
		名前			